



ニュース番組として、むらかみのイベントなどを動画配信しています。要チェックですよ！



むらかみの話題

おいしく作って楽しく交流

2月28日(日) 総合文化会館



三面地域まちづくり協議会主催の「料理交流会」が、28人が参加して開催されました。講師に布部集落の富田忠良さんをお迎えし、ひなまつりにおすすめのメニューにチャレンジ。班ごとに、ちらし寿司や、はんぺんを使ったお吸い物、蒸しプリンなど5品を分担して作りました。

出来上がった料理を参加者で会食し、おいしく楽しく交流を深めました。

手作りパンフレットでおもてなし

3月5日(土) 村上地区旧町人町一帯



町屋の人形さま巡りの観光ボランティアをしようと、村上小学校の5年生が、手作りした村上観光案内のパンフレットを観光客に配りました。新潟市から訪れた観光客は、パンフレットを受けとり「とっても素敵。文字も大きく読みやすいです。作るのに大変だったでしょうね。心のこもったパンフレットをありがとう」と感謝していました。

「健康ナイトスクールなんじだね」開催

2月24日(水) 荒川地区公民館



地域に根差した病院づくりを目指す県立坂町病院主催の同イベントも今年で3回目を迎えました。近内科部長による「知って得する老い方講座」と題する健康講話では、おもしろおかしい軽快なトークに、会場は爆笑の渦に包まれていました。

上手な老い方のポイントは以下の4つ。みなさんもぜひトライしてみてください。

- ①一無(タバコ)、二少(食事・酒)、三多(運動)の実践！
- ②スクワットで足腰を丈夫に！
- ③フクチンで肺炎予防！
- ④手先を使う趣味を持って認知症予防！

さらなる活躍に期待

2月27日(土) 神林総合体育館



平成27年度神林地区体育協会表彰式が行われました。スポーツ少年団の指導で功績のあった人、各競技で優秀な成績を収めた人など17人、1団体が表彰されました。将来の活躍が期待され奨励賞を受賞した板垣太陽さん(神納中)は「今回の受賞を励みにして、高校では全国駅伝大会を目標に頑張っていきたい」と今後の意気込みを語ってくれました。

思いをカタチに！

「あらかわみらいファンド事業報告会」開催

3月13日(日) あらかわ地区まちづくり協議会



自主的なまちづくり活動を応援する「あらかわみらいファンド」の事業報告会が開催され、今年度に助成を受けた2個人、5団体が発表に臨みました。

わらび園の開園を目指し高坪山山麓で活動を続ける、荒島わらび山開発クラブは「わらび園の整備のほか、スーパーの販路も確保した。マスコミにも取り上げられ大きな反響があったので、必ずわらび園を開園させたい」と、充実した取り組みと併せ、今後にかける意気込みを発表しました。

未来のトップアスリートを目指して

～2016あさひスポーツ交流会～

3月12日(土) 総合文化会館、朝日総合体育館



交流会には約150人が出席し、朝日地区体育協会表彰式、トップアスリートインタビュー、スポーツレクリエーションが行われました。トップアスリートインタビューでは、全国で活躍する朝日出生のバスケットボール選手の相馬迅さん(新発田市立本丸中学校3年生)が登場。ステージ上でスポーツ少年団後輩の斎藤瑠希さん(みどり小学校5年生)を相手に、実際にボールを使ってプレー技術を教えてくれました。瑠希さんは「自分も練習を頑張って、もっとうまくなりたいです」と話してくれました。

ウェブで検索してみても紹介している以外の記事も載っています。



さんぼくに恋した若者たち

3月6日(日) さんぼく会館



山北地区まちづくり協議会が主催し、小学生から大人まで約100人が、一堂に会して開催された「地域づくり楽習会inさんぼく」。山北地区の地域活性化に取り組んだ「さんぼく子ども映画塾」「百姓やってみ隊」「地域おこし協力隊」の事例発表や、今後の取り組み提案を行いました。最後は、参加者全員で今後の展望について楽しく時に熱く意見交換を行いました。

水害に備えて～羽越水害から学ぶ～

3月6日(日) 平林ふれあいセンター



平林地域まちづくり協議会では、多くの犠牲者を出した羽越水害の発生から来年で50年となることから、「防災研修会」を開催しました。当時の記録映像を見た後、羽越河川国道事務所の酒井調査課長による講演が行われ、水害の恐ろしさと緊急時の対応について学習。参加者からは「当時はまだ生まれる前で、水害の様子を知らなかったので勉強になった」との声が聞かれ、意義のある研修会となったようです。